

令和6年1月14日20:30時点

国土交通省北海道開発局

更新箇所→赤字

令和6年能登半島地震における対応状況について（第6報）

1. 地震情報

令和6年1月1日16時10分頃に、石川県能登半島で震度7の地震を観測

- ・発生日時：令和6年1月1日（月）16時10分頃
- ・震源及び規模：石川県能登地方（深さ：16キロ） マグニチュード7.6 最大震度7
- ・各地の震度情報：震度7 石川県能登
 （震度5強以上） 震度6弱 新潟県中越
 震度5強 石川県、新潟県、富山県、福井県
- ・津波情報：大津波警報（令和6年1月1日16時22分）石川県能登地方
 →解除（令和6年1月1日20時30分）

2. 体制状況

【本局】

- ・応援対策本部（令和6年1月9日11時00分発令）

【事務所（開建）】

- ・札幌 応援対策本部（令和6年1月9日11時00分発令）
- ・旭川 応援対策本部（令和6年1月14日08時00分発令）
- ・室蘭 応援対策本部（令和6年1月14日11時00分発令）

3. TEC-FORCE 派遣状況

◆高度技術指導班①（水道） 職員2名 派遣先：石川県庁

- 1月9日 11:15 出発（札幌本部）→14:55 新千歳空港発→17:00 小松空港着→
19:00 石川県庁着→19:20 石川県庁現地対策本部挨拶終了。
- 1月10日 各市町等からの支援要請を収集、とりまとめ、課題検討打合せ。
- 1月11日 各市町等からの課題とりまとめ、対策案の検討。
- 1月12日 各市町等からの課題、被災状況とりまとめ、対策案の検討。
- 1月13日 被災状況確認と応急復旧の打合せ。
また、国土地理院とも連携し復旧状況の管理方法を検討。
- 1月14日 各地方整備局の調査状況とりまとめ。第2陣への引き継ぎ。

◆先遣隊(4名)・被災状況調査班(4名×3班) 派遣先：北陸地方整備局管内

- 1月13日 先遣隊が北海道を出発し、現地入り。
- 1月14日 先遣隊が北陸地方整備局で活動開始。注意事項や調査進捗状況等を確認。
被災状況調査班(砂防)の3班が北海道を出発し、現地入り。



北海道開発局 広域TEC-FORCE活動状況

TEC-FORCE Technical Emergency Control Force
Hokkaido Regional Development Bureau
(令和6年1月14日20時30分 時点)

- 1日も早い復旧のため、休日も災害対応を行っております。砂防調査班の先遣隊が本日から活動を開始しました。



砂防調査班の先遣隊が本日から活動を開始。

情報のとりまとめや打合せを行う高度技術指導班(水道)